

国内発生90例目 CSF(豚熱)

栃木県で患畜を確認!

<発生施設の概要>

- ・所在地: 栃木県栃木市 飼養状況: 約1,100頭
- ・疫学関連施設: 栃木県芳賀町(1施設)

<経緯>

- ・栃木県は、2月15日、同県栃木市の農場から、飼養豚で異常が見られる旨の通報を受け、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施
- ・検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、16日、豚熱の患畜であることが判明。

<野鳥・野生動物による侵入の防止>

- ・畜舎には2cm角以下の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。
また、破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。
- ・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、ネズミの侵入を防止しましょう。
- ・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- ・畜舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布しましょう。
- ・畜舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。
- ・今年度県内で2事例、死亡イノシシからCSFが検出されています。
より一層の警戒をお願いします。

① 早期発見・早期通報

② 家畜飼養農場の 防鳥ネット・防護柵等 の再度の確認、
人・車両の出入りの際の 飼養衛生管理の強化

③ 農場周辺の消石灰散布など 消毒の徹底 等による
農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018